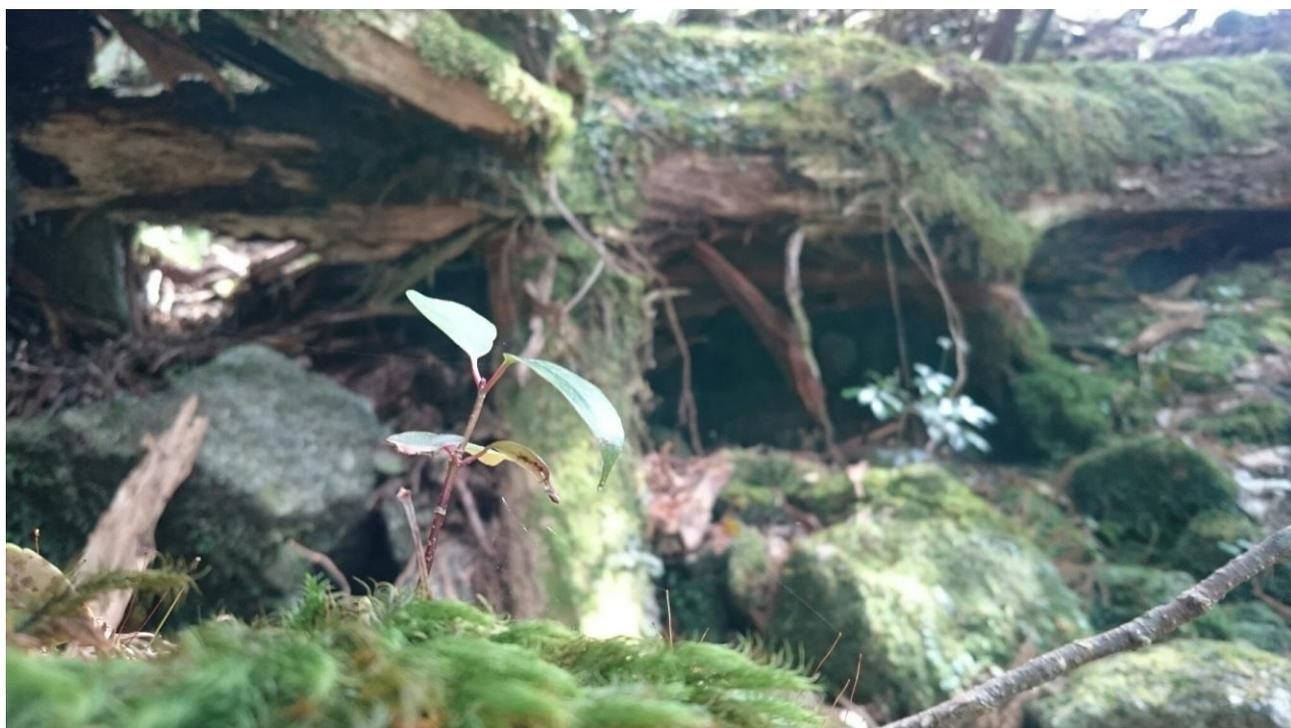


**平成31年度(2019年度)入省予定
環境省総合職理工系
内定者の声**



はじめに

「内定者の声」を手にとっていただき、ありがとうございます。本書は未来の仕事仲間たる皆さんの不安や疑問を解消するために、内定者の私たちが作成したものです。第一部では「内定者はどのような人か」、第二部では「公務員試験をどのように乗り切ったか」、第三部では「官庁訪問はどうだったか」について記載しています。ぜひご参考にしてください！

2019年1月

環境省総合職理工系内定者一同

《本冊子の構成》

第一部 内定者のプロフィール

基本データ

(学科/専攻、学歴・性別・年齢、試験区分、国家公務員試験合格年度など)

自己紹介

志望動機

環境省を志望される方へのメッセージ など

第二部 国家公務員採用総合職試験 体験記

勉強量について

勉強内容・試験内容について

第三部 官庁訪問 体験記

※ 環境省 Web サイトでも公開しております。

(http://www.env.go.jp/guide/saiyo/cat_g2/from_pe/)

《付記》

本冊子の内容に関する責任は、全て製作者である内定者にあります。また、各人の考え方、勉強法などはあくまで個人的な見解です。ご理解の上、ご覧ください。また、次年度以降の採用試験では、試験日時や英語試験の活用など、H30年度試験と一部違いが見られる場合もございますのでご注意ください。詳しくは、人事院 Web サイト

(<http://www.jinji.go.jp/>) でご確認ください。

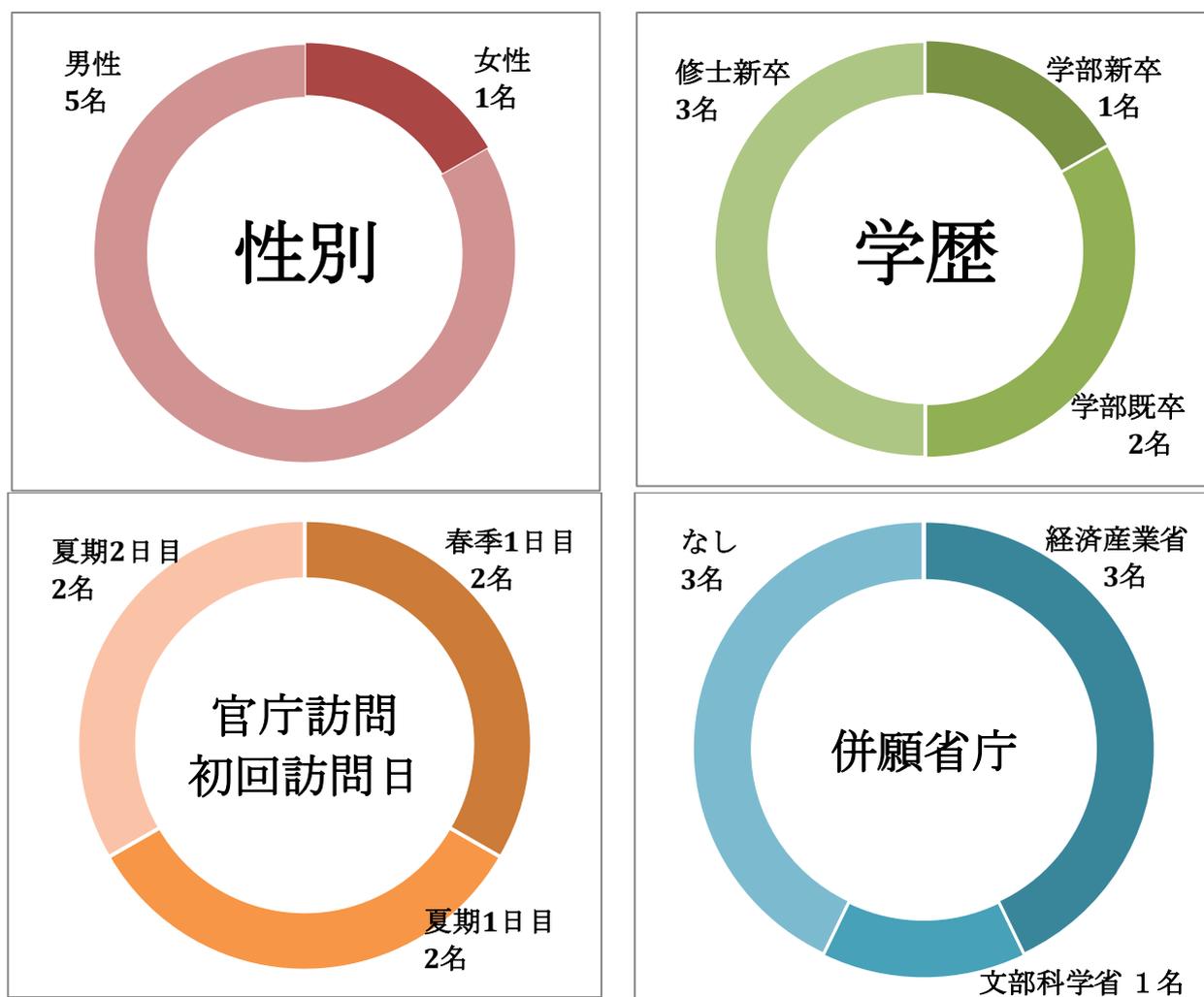
以上のことを十分にご理解の上、ご活用くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

第一部 内定者のプロフィール

2019 年度入省予定の総合職理工系内定者は、全 6 名となりました。

ここでは、内定者のプロフィールや志望動機、就活のスケジュール、そして皆さんに向けたメッセージを記載しました。就職活動のお役に立てれば幸いです。

2019 年度 総合職理工系内定者の内訳



えいし	カフェイン	ゲー	フィフティ	みんなる	よっしー
-----	-------	----	-------	------	------

PN： えいし

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	京都府・エネルギー科学研究科 応用科学専攻
【学歴・性別・年齢】	学部既卒・男性・23 歳
【試験区分】	工学(大卒程度)
【国家公務員試験合格年度】	H30 年度(2018 年度)
【試験席次】	中の上
【英語加点の有無】	無
【説明会参加回数】	1 回
【併願した省庁（第 1 クール訪問順）】	経済産業省→環境省
【ほかに検討した進路】	無

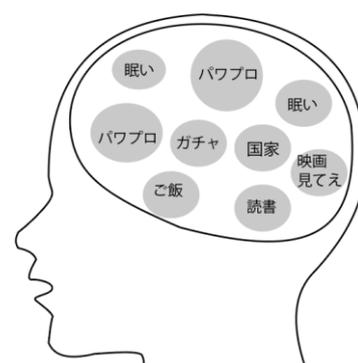
【就活のスケジュール】

時期	内容
2017 年 9 月?	研究室の先輩から省庁の話をし聞き、興味を抱く
11 月	とりあえず試験を受けようかなと思う
2018 年 1 月	ぼちぼち勉強を始める
3 月	霞が関オープンゼミに行き、決意を固める
5 月	一次試験受験
6 月	二次試験受験
7 月	環境省から内々定をもらう

【コラム：内々定後の過ごし方】

僕は、今修士 1 年で院を卒業せずに、中退する道を選んだので、内々定をもらってから、就業するまで約 8 か月間ほどフリーな時間があります。その間(今)の過ごし方について記そうと思います。海外(タイ等)に行き、外国の文化や宗教、街並みに触れる中で日本の文化って何?と聞かれ、自分の中でもわからなかったことがありました。日本人として少しでも、日本の文化について知りたいなと思い、今お寺で修行(バイト)をしています。黒光りした机に夏は新緑が、秋には紅葉が映える京都の瑠璃光院というお寺です。観光客の約半分が外国人なので、英語で庭の説明などの案内をしています。説明の後、外国の寺院、協会などの話を聞けたりする場面もあり、充実した修行生活を送っています。お寺だけでなく、学生のうちにしかできないことをできる限り体験したいなと思います

【えいしの脳内メーカー】



えいし

カフェイン

ゲー

フィフティ

みんぱる

よっしー

【私はこんな人です】

✓おそらく、これまでの勉強時間よりも野球をしてきた時間の方が長いんじゃないかと思われる体育会系男子です。

✓好きな言葉は、「一生青春、一生勉強」です。常に自らが生身の人間であることを自覚し、自分にはない、より良いものを積極的に取り入れていこうという思いの下、一生勉強・精進していく姿勢を表しています。うーむ、実にいい言葉だ。

【趣味・特技】

✓上に書いたとおり、野球が好きですが、部活を引退してからはプレーする機会がなくなっただけで、見る専になりつつあります。高校野球・プロ野球共に好きです。

✓他には、歴史・推理小説などを読むことや、ポケモン、パワプロアプリ(全国4位になって全国大会出場、たまたまの極み)、映画なども好きです。内々定が出た日の午後に同期のT君とグレイティスト・ショーマンを見に行っただけは懐かしいですね。

【志望動機】

環境省を選んだ理由はいくつかあります。一つ目は、自分の研究分野が持続可能な循環型社会に貢献するメタン発酵だったので、研究する中でテクノロジーを生み出す側から、テクノロジーをもってどう社会をデザインするかという行政の立場で働きたいと思ったからです。二つ目は、官庁訪問を行い、面接を重ねる中で、環境省の職員の温かさというか人情、組織の雰囲気がいいと感じられたので、そういう環境に身を置きたいと思ったからです。最後に一つ、これは環境省という意味合いではなく、どうして行政を選んだのかということですが、現状日本が持つ問題・解決すべき課題の多くは、日本だけでなく、世界が共有する問題です。経済・財政・政治など様々なバックグラウンドをもつ世界各国が同じ方向を向き、足並みを揃えて対処する必要があります。そのために、もちろん民間でもできる役割はありますが、国家間、企業・国家間など、様々なステークホルダーの中で大きな舵取り役を担う国家が非常に重要であり、経験浅はかながら、その環境に身を置いて働きたいと思ったからです。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

僕は全く企業就活をせずに官庁を受験しましたが、面接慣れという意味合いの他、広い社会を見聞することは非常に重要なので、官庁の説明会だけでなく、民間の説明会やインターンシップ等、様々な業種・分野の人と話すことが大事だと思います。そこで得られた知見や情報はきっと自分の視野を広げてくれるはずですし、どこで働くことになってもしっかり生きてくると思います(まだ、僕は働いてませんが)。

是非、行ける余裕のある時に色々な業種・方々とお話してもらえたらと思います。

えいし	カフェイン	ゲー	フィフ	みんぱる	よっしー
-----	-------	----	-----	------	------

PN： カフェイン

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	福岡県・都市環境システム工学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男性・24 歳
【試験区分】	工学(大卒程度)
【国家公務員試験合格年度】	H28 年度(2016 年度)
【試験席次】	中の下
【英語加点の有無】	無
【説明会参加回数】	2 回
【併願した省庁（第 1 クール訪問順）】	環境省→経済産業省（六月は逆）
【他に検討した進路】	研究機関、コンサルタント

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2015 年 11 月	公務員試験の勉強開始（翌年 7 月に合格）
2017 年 8 月	業界研究や企業のインターン
11 月	環境省の説明会に参加、院卒程度試験の勉強開始
2018 年 4 月	自己分析・業界研究（試験勉強中止）
6 月	6 月官庁訪問（経産省→環境省、惜しくも不合格）
7 月	7 月官庁訪問。環境省から内々定をもらう

【コラム：地方勢の心構え】

私は福岡という遠い遠いところからの就職活動だったため、結構苦労しました・・・説明会が少なかったり、交通費・宿泊費がかさんだり、台風で飛行機が飛ばなくなったり。それらの経験を踏まえて、いくつかアドバイスをしたいと思います。

・資金の調達を考えるべし

貯金、親の脛など。国からの一切の支給はありません・・・

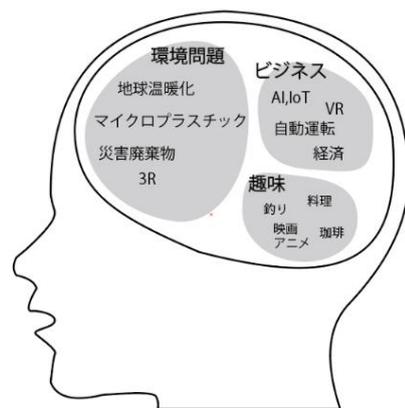
・飛行機は日程変更ができる便を

台風などと被る可能性があります。私は 2 回も飛行機にやられました。

・官庁訪問の際はアクセスの良いところに宿をとる

慣れてないと満員電車は地獄。私は徒歩圏内の新橋と電車ですぐの人形町に宿泊しました。便利です。

【カフェインの脳内メーカー】



えいし

カフェイン

ゲー

フィフィ

みんぱる

よっしー

【私はこんな人です】

- **生い立ち** 生まれと育ちは沖縄（ときどき新潟）で、大学からは福岡に住みました。
高校の頃から環境問題に関心があり、大学でも環境に関する学問を中心に勉強しました。
また学生委員会に所属し、様々な企画の立案・運営を経験しました。
- **好きなもの** コーヒー、料理、釣り、体を動かすこと、映画、アニメ、小説
- **好きな言葉** 最大多数の最大幸福
変わらないために変わり続ける
- **性格** 社会貢献欲求が強い、そこそこ積極的、バランスを重視、飽き性
- **苦手なこと** 人の顔を覚えること パクチー リクルートスーツ

【趣味・特技】

多趣味なのが趣味、ってくらいに多趣味です。

- **コーヒー**・・・カフェ巡り、抽出、自家焙煎までしています。公務員の副業が解禁されたらカフェを開きたいな～なんて(笑)
- **釣り**・・・海釣りが好きです。自分で釣った魚をさばいて調理して食べます。新鮮なキスのてんぷらは至高
- **映画、アニメ**・・・ファンタジーが好きなので、かなり多くの作品に触れるようにしています。良い物語に出会えた感動が生きる活力になっていますね。

☆**特技**・・・コーヒーのハンドドリップ

【志望動機】

持続可能な社会の構築に寄与したい、という目標と、様々なプレイヤーの活躍の場を作りたい、というアプローチ方法の2側面から国家公務員、そして環境省を選びました。昔から自然を守りたいという気持ちはありましたが、仕事にしたいと思ったきっかけは福島原発事故です。大学の講義では環境分野を中心に履修し、除染と未利用資源の活用に関する研究を行いました。またボランティアや環境モデル都市の取り組みの視察などを受けて、自分が関わるなら行政の立場が良いなと思い、国家公務員を志望するに至りました。環境行政は多くの省庁が担っています。初めは経産省か環境省で迷っていたのですが、官庁訪問を通して、自分のコアに近いのは環境省だと感じたので、最終的には第一志望となりました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

私は「就活は単なるマッチングである」そう思って挑み、ポテンシャルを發揮できました。就活は多くの職がある中で、自分の価値観や能力に合致したものを探し出す営みです。そして環境省の採用担当の中には、一緒に悩んで考えてくれる方がたくさんいます。皆さんも説明会や官庁訪問の際に、存分にぶつけてみてください！また、周りが決まり始めても焦りは禁物です。自分のリズムでリラックスしながら、楽しみながら挑みましょう。共に働けることを楽しみにしています！

えいし	カフェイン	ゲー	フィフィ	みんぱる	よっしー
-----	-------	----	------	------	------

PN : グー

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・工学部
【学歴・性別・年齢】	学部新卒・女・21 歳
【試験区分】	工学(大卒程度)
【国家公務員試験合格年度】	H30 年度(2018 年度)
【試験席次】	中
【英語加点の有無】	有(25 点)
【説明会参加回数】	0 回
【併願した省庁 (第1クール訪問順)】	経済産業省→環境省→文部科学省
【他に検討した進路】	無

【就活のスケジュール】

時期	内容
2017 秋	将来について考え始める
2018.1	冬休みで帰省中、専門試験分野の本など読み始める
2018.4	一次試験始まる
2018.6	最終合格発表、急遽官庁訪問準備
2018.7	官庁訪問、内々定

【コラム：人生行き当たりばったり】

人生は様々な選択の連続ですね。進学、就職、晩御飯の献立…。「人間は自由の刑に処されている」とはサルトルの言葉ですが、選択の自由の素晴らしさの一方で、選択には責任が伴います。就職活動という人生の岐路で、自分の選択の正しさに自信が持てない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私は色々な場面で行き当たりばったりで決断してきましたが、ある時「自分のやりたいことは環境問題だ」と気づき、ご縁があって環境省に内定をいただくことができました。そこに

至るまでには紆余曲折がありました。常に自分を高めるように努めていれば、思いがけないご縁があった時にチャンスを掴めるように思います。

【ゲーの脳内メーカー】



えいし

カフェイン

ゲー

フィフィ

みんなる

よっしー

【私はこんな人です】

北海道出身。

大学では環境・エネルギーについて広く学びました。研究室では発電所の最適な運用計画の計算に取り組みましたが、プログラミングは難しかった……。

【趣味・特技】

趣味は読書です。音楽や美術など芸術全般愛好しております。

【志望動機】

環境問題解決のため、低炭素の新エネルギーの開発等を志して工学部に進みましたが、大学で環境問題が様々な側面を持つ複雑な問題であることを学び、技術の開発よりも政治的・経済的アプローチの方面に関心を持つようになりました。例えば新エネルギーの実用化において重要となる採算性は、その国の環境基準や炭素税などの制度に大きく左右されます。そうした制度づくりに国家の戦略という視点で取り組みたいと考えて環境省を志望しました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

就職活動では大変なことも色々あるかと思いますが、自分のやりたいことが何なのか真剣に考えることができる貴重な機会だと思います。官庁訪問中には似た志を持つ他の志望者と語り合ったり、面接していただいた省庁の方に仕事のお話をうかがったりして、短い期間にこれまでになく成長できたような気がします。今までの経験を振り返って、環境問題に関心がある、解決したいという思いが見えてきたのであれば、それをよく整理して面接に臨めば良いと思います。

えいし	カフェイン	ゲー	フィフィ	みんなる	よっしー
-----	-------	----	------	------	------

PN：フィフィ

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	大阪府・工学研究科
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男・24 歳
【試験区分】	工学(大卒程度)
【国家公務員試験合格年度】	H29 年度(2017 年度)
【試験席次】	上の下
【英語加点の有無】	有(25 点)
【説明会参加回数】	2 回
【併願した省庁(第1クール訪問順)】	無
【他に検討した進路】	民間企業(ベンチャー)

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2017 年 6 月	国家公務員試験合格。
2018 年 3 月	民間就活開始。
2018 年 5 月	民間内定。
2018 年 6 月	春官庁訪問にて環境省に内々定を頂く。

【コラム：民間企業も見る意義】

僕は民間企業を見たからこそ環境省に内定をいただけたのではないかと考えています。

将来的には環境に携わりたいと考えており、元々環境省志望でした。しかし、民間就活をする中で環境問題の携わり方は多様にあると感じ、自分の価値観や将来のキャリアを考え、民間企業に行こうと決断した時期もありました。この時に、なぜ環境省なのかということをよく考え、環境問題や仕事内容、自分の価値観を整理することが

できたので、面接でも説得力をもって志望動機を伝えられ、評価されたのだと思います。

就活で得られる情報や経験は貴重で、色々見て人生についてよく考えておくと、志望動機など自分の決断に強い意志をもつことができます。ぜひ色々見て悩んでみてください！

【フィフィの脳内メーカー】



えいし

カフェイン

ゲー

フィフティ

みんなる

よっしー

【私はこんな人です】

- 愛媛県の田舎出身で、魚釣り・虫取りをしながら少年時代を過ごしました。
- 小学校から高校までバスケットに打ち込んできました。
- 漠然と環境に興味があったので、環境系の大学へ（一人暮らし）。
- 人生初の都会暮らし（大阪）に刺激を受けすぎ、社会勉強（仮）へ走りました。
- 将来環境問題に携わりたい気持ちは変わらなかったのですが、携わり方は色々あるな
と思い、民間企業も結構見ました。

【趣味・特技】

バスケットボールは今でも週 1 ぐらいで続けています。年々イメージに体が追いつかず
悲しい思いをしています。

お酒と美味しい食べ物が好きなので、大学時代はスキがあれば飲みに行っていました。
社会人になってもスキがあれば、、

【志望動機】

環境問題には元々興味があったので、どう携わるかという部分で悩んでいました。その
中で、特に温暖化のような問題は、経済性が伴っていないことが大きな原因であるなど考
えるようになりました。その解決に自分が携わるには、(1) 自分で環境に配慮しながら利
益の出るような事業を作る or (2) 行政に入り仕組みから変えることのどちらかだと考え
ました。ここで結構悩んだのですが、自分が働く時代においては、(2) の方が環境問題へ
与えられるインパクトが大きいのではないかと思います、環境省でファーストキャリアを歩も
うと考えました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

コラムにも書かせてもらいましたが、なぜ環境省なのか、自分はどう活躍していくのか、
ということを具体的にするためにも、就活は広く見て考えた方が良いのかなと思います。

偉そうに言える立場ではありませんが、今後ますます重要になる環境問題の解決に、一
緒に取り組んでいきましょう！

えいし	カフェイン	ゲー	フィフ	みんぱる	よっしー
-----	-------	----	-----	------	------

PN : みんぱる

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・創造理工学研究科 建設工学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男・23 歳
【試験区分】	工学（院卒）
【国家公務員試験合格年度】	H30 年度(2018 年度)
【試験席次】	上の方
【英語加点の有無】	有(25 点)
【説明会参加回数】	8 回ぐらい（OB・OG 訪問：1 回）
【併願した省庁（第1クール訪問順）】	環境省のみ
【他に検討した進路】	シンクタンク・専門コンサルタント

【就活のスケジュール】

時期	内容
2014 年 8 月	環境省のサマートライアルに参加。模擬 COP を体験し、地球温暖化問題における国際交渉に関心を抱く。
2017 年 12 月	修士課程に進み、政策に携わることができる民間企業への就職活動を始める。
2018 年 4 月初旬	民間の就職活動での面接を通じて、本当に自分がやりたいことは国でしかできないのではと迷い始め、公務員試験を申し込む。
2018 年 4 月末	一次試験。
2018 年 5 月末	二次試験。
2018 年 4～6 月	元々民間一本で就職活動をしていたため、説明会に参加し、慌てて情報収集。
2018 年 6 月末	多くの省庁の説明会に参加するも、最終的に官庁訪問直前で第一志望の環境省一本に絞る。官庁訪問終了まで内々定の出ていた企業が待ってくれていたのが非常に大きかった。
2018 年 7 月	環境省内々定。内々定をいただいていた民間企業にお断りを入れる。

【コラム：就職活動の軸】

私は「やりがい以外にもう 1 つ軸を持つ」という言葉を胸に就職活動をしていました。これは、仕事をする中で常にやりたいことができる訳でない、辛い時も乗り越えられるようにもう 1 つ軸を見つけておけという意味でした。私自身、やりがいに加え、海外で働くもしくは、英語を使う機会を得られる環境を軸に就職活動をしていました。

【みんぱるの脳内メーカー】



えいし

カフェイン

ゲー

フィフティ

みんぱる

よっしー

【私はこんな人です】

- 神奈川県生まれ神奈川県育ち。
- 大学・大学院では沿岸災害（津波・高潮）に対する避難行動の研究をしてきました。
- 大学時代はテニスサークルと防災教育のボランティアサークルに所属していました。
- 防災教育活動では、災害絵本を作り、自治体や教育機関などに寄贈・販売をしました。サークル引退後も、シンポジウム登壇や他の学生団体等とコラボした個人での活動も展開しました。

【趣味・特技】

- 硬式テニス テニスは10年以上続けています。サークル引退後も年数回はアマチュアの大会に出場し続けています。大学時代は日本で開催されるテニスのプロの国際大会・国内大会のコート整備、ボールパーソン、審判員をしていました。
- スノーボード 大学から始めました。年数回雪山に出陣します。
- その他、街歩き・カフェ巡り・ドライブ・旅行も好きなアウトドア派です。

【志望動機】

環境問題に関心を持ったのは、中高の英語の先生が環境問題について授業で扱ったことがきっかけでした。また同時期に、東日本大震災という未曾有の災害があり、自然災害や環境問題のような多くの方が被害を受ける問題の被害軽減や解決に貢献できる人間になりたいと考えて、大学に進学しました。大学での研究・課外活動・授業などを通じて自然災害の甚大化防止と早期復興のためには、地球温暖化解決や災害廃棄物の迅速な処理も重要な要素の一つになることに気づきました。そこから、環境行政に携わることで環境問題にも自然災害の対策にも両方取り組めると考えたのです。就職活動中は、シンクタンクと国・専門コンサルで非常に悩みましたが、最終的な政策の決定権を持っていること、理系人材でありながら今後の世界の環境行政の行く末を決めるといっても過言でない国際交渉に日本を代表して携わることができることから環境省を志望しました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】**【環境省以外にも関心の強い方や環境に関することが専門でない方へ】**

私は環境について考えていた人間というより、自然災害について取り組んできた人間です。様々なことに関心を持ち、高校生の時に関心を持っていた環境行政という道に戻ってきました。散々寄り道した私ですが、色々なことに興味を持ったからこそ見えたものがあったと思います。私は、公務員の受験を4月に決めました。時期や今までしてきたことは関係ありません。自分が環境省でやりたいこと、成し遂げたいことを説明会や官庁訪問の場で職員の方々にぶつけてみてください。環境省職員の方々は絶対に受け止めてくれます。

【環境省一本の方へ】

色々な企業や省庁の説明会などにも参加してください。熱い想いも大切ですが、一方で冷静に他の企業や職種、省庁と比較して「自分は環境省に行きたい、行くべき人材だ」と言えることもとても重要です。私自身、色々な企業を見てきて「やっぱり僕は環境省だな」と思えた結果、自信を持って、楽しみながら官庁訪問期間を過ごすことができました。是非、視野を狭め過ぎず多角的な視点を持って就職活動を進めてください。志望度は変わらなくてもきっと官庁訪問の時に役立つと思います。

【最後に】

この冊子を読んだ多くの方と官庁訪問や入省後にお会いできることを楽しみにしています。就職活動、後悔のないように頑張ってください。

えいし	カフェイン	ゲー	フィフィ	みんぱる	よっしー
-----	-------	----	------	------	------

PN：よっしー

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・国際環境農学専攻
【学歴・性別・年齢】	学部既卒・男性・23 歳
【試験区分】	工学(大卒程度)
【国家公務員試験合格年度】	H29 年度(2017 年度)
【試験席次】	中の下
【英語加点の有無】	無
【説明会参加回数】	15 回～
【併願した省庁 (第1クール訪問順)】	環境省のみ
【他に検討した進路】	進学

【就活のスケジュール】	
時期	内容
学部 1 年	サマートライアルに参加して、やっぱり環境省だと思う。
学部 1～3 年	他の省庁も含め、鬼のように説明会に参加。 民間はあえて畑違いの企業（保険・コンビニなど）へインターンなど。
学部 3 年 2 月	公務員試験まで 2 か月前となり試験勉強を開始。総合職と一般職に合格。
学部 4 年 7 月	夏の官庁訪問をするも第 2 クールまでしか進めず敗退。
修士 1 年 6 月	春の官庁訪問にて内々定を頂く。

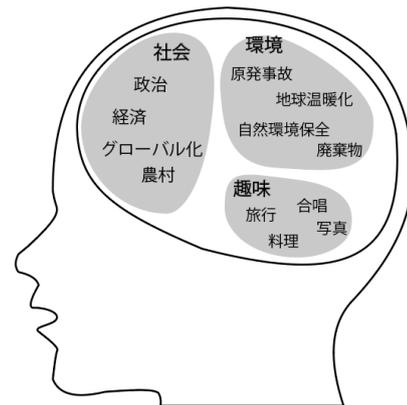
【コラム：研究分野と受験科目】

公務員試験には専門科目があり、1 つ選択する必要があるのはご存じかと思います。その選択に当たっては、「現在の研究分野に近い科目」と「希望する職種が募集している科目」の 2 パターンがあるのではないのでしょうか。前者なら試験勉強は比較的スムーズですし、後者なら自分が希望する職種（分野や働き方）への道へとつながります。

私は後者で、大学では自然系に近い分野を学んでいましたが、希望する理工系が募集している科目（工学）を選択して受験しました。

どちらにもメリット・デメリットがあり、どちらが良いかは人によって異なります。ただ、前者を選ぼうとしていた人は後者の選択肢もあることを知ってほしいですし、その逆もまた然りです。せっかく自由に科目を選択できるわけですから、ぜひ自分の視野を大きく広げて考えてみてください。皆さんはどんな選択をしますか？

【よっしーの脳内メーカー】



えいし

カフェイン

ゲー

フィフィ

みんぱる

よっしー

【私はこんな人です】

- ✓ 千葉県で生まれ、アメリカ・兵庫県・福島県・東京都で育ちました。
- ✓ 高校で合唱を始めたのをきっかけに、大学でも歌い続けていました。社会人合唱団に所属するか、環境省で合唱部を設立するか迷っている今日この頃です（笑）。
- ✓ 大学では生態系保全・流域管理について学び、福島原発事故の影響の研究を行っています。現在は修士の1年のため、来年度は仕事と研究を掛け持ちする予定です。

【趣味・特技】

- ✓ 旅行
大学時代に国内は14都道府県、海外は4カ国へ。国内の世界自然遺産を制覇するのが目標で、残りは小笠原諸島のみとなりました。ちょっと良さげな自転車を買って、色々な場所を回るのが夢です。
- ✓ 写真
旅行先のきれいな風景を写真で残したくてカメラを購入。一度だけフォトコンテストで選ばれて賞金を頂けたことが忘れられず、またどこかに応募してみようかと思っています。初心者におすすめの応募先を教えてくださいませんか？（笑）

【志望動機】

- ✓ 環境への興味
小さい頃から生き物が好きで、虫や水の生き物を採取・飼育していました。そうした生き物や生息する自然環境に対し、人間の負荷が過剰にかかっていることを知り、上手く共生する道はないのかと思うようになりました。
- ✓ 環境省の志望
環境問題はそれ単体で存在しているわけではありません。南北問題などの経済格差や社会問題、さらには政治問題・国際問題とも関係しています。私は環境問題に対して、そうした諸問題と絡めた解決のアプローチをしたいと思っており、国の機関である環境省を志望しました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

この冊子を読んでもらっている方は、環境問題に興味がある人が多いと思いますが、どういった手段でその解決に携わりたいと思っていますか？例えば地球温暖化を解決したいと一口に言っても、民間企業の技術者としてソーラーパネルの開発をするのか、あるいは金融業界に入って金銭面から応援したり、木をボランティアで植えるのか、それとも省庁に入って制度面から支援するのか。この他にもたくさんのアプローチ方法が存在します。その中で自分が合っているなど思える方法に出会うには、色々な人と話してみることをお勧めします。すでに社会で活躍されている人生の先輩方はもちろん、ペットのワンちゃん(?)や友達との会話にたくさんのヒントが隠されているはずですよ。そうしてたくさん考えた結果、環境省を選ぶこととなった皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

就活のスケジュールまとめ

